

2023年2月9日

屋外デジタルサイネージシェア業界トップクラスの  
T BグループがDOOH<sup>※1</sup> 広告事業を開始  
放映時間共有型『シェアタイムビジョン』を展開  
1号機を中野ブロードウェイに設置

株式会社T Bグループ（本社：東京都文京区、代表取締役社長：村田三郎、以下T Bグループ）は2023年2月より、媒体の持ち主（T Bグループ）とロケーション主との間で放映時間枠を応分にシェアする『シェアタイムビジョン（ブランド名：GO!VISION Pro）』を、首都圏を中心に展開を始めます。

本シェアタイムビジョンは、屋外デジタルサイネージシェア業界トップクラスメーカーのT Bグループの強みを活かした低コスト・高品質のLEDモジュールを用いることにより、ロケーション主は導入コスト“ゼロ”で放映時間枠を無料で獲得、広告主は相場よりも安価な価格で広告掲載ができる「ロケーション主」「広告主」「媒体主（T Bグループ）」“三方よし”の新しいスタイルのDOOH 広告媒体です。

T Bグループは、このシェアタイムビジョンのロケーションを首都圏中心に展開し、自らの放映時間枠において広告収益をあげるDOOH<sup>※1</sup> 広告事業を立ち上げ、ハードメーカーである当社の収益構造を、フロー型（ハード）からストック型（広告収益型）へシフトすることで、継続的な増収増益をはかって参ります。尚、媒体名称は『GO!VISION Pro』と致します。

※1 Digital Out of Home（デジタル・アウト・オブ・ホーム）の略で、自宅以外の場所で接触する広告メディアであるOOH（アウト・オブ・ホーム）のうち、デジタルサイネージを活用したメディア全般を指します。

また、その皮切りとして第1号機を中野ブロードウェイ<sup>※</sup>（東京都中野区）に設置し、2023年2月より放映を開始致します。

ロケーション主は中野ブロードウェイ商店街振興組合（東京都中野区、理事長：青木武、以下中野ブロードウェイ）で、中野ブロードウェイの時間枠ではイベント情報や組合会員店舗の広告、区の広報などの地域貢献コンテンツを放映し、T Bグループの時間枠では有料広告を放映します。またT Bグループの放映枠の空き時間には、当ビジョンの価値向上に繋がるユニークなアイキャッチコンテンツも放映致します。

※2 中野ブロードウェイは地元住民に生活拠点商店街として利用されていると同時に、アニメ・コミック関連の店舗や、高級時計店が数多く出店しており、「サブカルチャーの聖地」「時計の聖地」として広く一般に知られています。平日は25,000人/日、休日には35,000人/日が国内外から訪れる人気のディープスポットです。  
中野ブロードウェイ公式サイト：<https://nakano-broadway.com/>

以上

本製品に関するお問い合わせ先  
株式会社T Bグループ  
事業推進本部 岡  
03-5684-2330

GOVISION Pro 中野ブロードウェイ 画像



GOVISION Pro 中野ブロードウェイ-周辺地図



Point of view 1



Point of view 2



※画像は合成イメージです

中野錦町北口から中野サンモールを抜け、中野ブロードウェイまで一本道となるゴールデンルートです。  
本ビジョンはその突き当りに設置されており、抜群の視認力を誇ります。